

岐阜県のセントパーツ（株） タンザニアで自動車整備事業拡大に向け現地政府機関と連携

国際協力機構（JICA）とセントパーツ株式会社（岐阜県羽島市、種谷謙一代表取締役社長）は、「JICA 中小企業・SDGs ビジネス支援事業」において「自動車整備事業の実績に基づく自動車整備士育成と整備工場網構築のための案件化調査（タンザニア国）」を実施、コロナ禍で約1年間の中断期間をはさみ、2019年8月から2021年12月にわたる調査を終了しました。

タンザニア国へは年間約7万台の中古車が日本から輸出され、同国の自動車保有台数（推定100万台）のほとんどが日本から輸入されたものですが、整備技術と補修部品の入手の困難さから環境性能の高いハイブリッド車や低燃費車の普及が進んでおらず、また自動車保有に対するインフラ（認定整備士等、車検制度、舗装道路等）が十分と言えない状況にあります。セントパーツ（株）は、2015年からタンザニアに拠点を設け、日本の中古車の部品販売と自動車整備事業を行っていますが、今回の案件化調査を通じ、タンザニア国立運輸研究所と「ハイブリッド車整備技術を含む日本品質の整備士育成に関する連携」と、「タンザニア国内のあらゆる中古車の整備・部品に関する問合せに迅速な対応を行う整備技術情報センターの共同設置」に関するMOU（基本合意書）を結びました。

セントパーツ（株）は首都・ダルエスサラームの整備工場に加え、将来的にはタンザニア国内主要4都市への展開を計画しています。上記MOUに基づいた連携により、タンザニア全土の整備士が同社を通じ安定的に日本の整備技術や中古部品を入手できる環境を構築し、タンザニアにおけるハイブリッド車等環境対応車を含めた中古自動車ユーザーの利便性と安全性に寄与することが期待されます。



タンザニア支社での整備の様子



NIT（国立運輸研究所）とのMOU調印式（2021年7月）

【関連リンク】

「中小企業・SDGs ビジネス支援事業」概要 https://www.jica.go.jp/priv_partner/activities/index.html

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部企業連携課 担当：伊藤
 TEL: 052-533-1387 FAX: 052-564-3751
 E-mail: Ito.Masaharu@jica.go.jp

日本の真ん中から世界へ
 JICA 中部



<https://www.jica.go.jp/chubu/index.html>